

## 有線接続の確認

鳥取大学の一部の講義室や図書館等には、**情報コンセント**が設置されており、コンピュータを **LAN ケーブル**で接続してインターネットに接続することができます(有線 LAN)。



Wi-Fi(無線 LAN)を使える講義室もありますが、受講生が多い場合等で接続端末も増え、接続が不安定になる等の症状が出ることもあるため、情報コンセントが設置されている講義室においては有線 LAN でのインターネット接続を推奨します。また、オンライン講義を受講することになった場合、有線接続の方が安定した通信になりますので、有線 LAN が使える環境では有線接続を推奨します。

ここでは、鳥取大学に持ち込むコンピュータが有線 LAN に接続できるよう確認をしていきます。なお、有線 LAN と無線 LAN の接続設定については、**情報リテラシ**の講義で説明があります。また、接続設定の解説と接続可能な講義室等については、同講義で配布予定の**必携パソコンの利用手引き**に掲載されています。

## コンピュータ本体の LAN ポートの確認

鳥取大学生協(以下、生協)で購入したパソコンの場合、ここでの確認は不要です。生協が 2026 年度新入生向けに販売しているオリジナルパソコンセットに含まれる機種は NEC の LAVIE SOL で、LAN ポートはありません。セットには LAN アダプタと LAN ケーブルが含まれていますので、LAN アダプタに初期不良が無いのか、p.6 からの[LAN アダプタの確認(Windows)]の手順で確認してください。認識しない場合は初期不良の可能性が高いため、生協に連絡して交換してもらってください。

ご自身で用意した Windows パソコンの場合、LAN ポートの有無は機種により異なります。左右の側面または背面にあることがほとんどですので、本体を確認してください。薄型の Windows パソコンにはおそらく LAN ポートはありませんが、稀に以下の Web ページに掲載されている写真のような収納式のものもあるようですので、必要に応じて取扱説明書やメーカーの Web サイトを参照してください。

収納式の例：<https://pc.watch.impress.co.jp/docs/biz/1100105.html>



アクセス用 QR コード

Mac のノートブック (MacBook、MacBook Air、MacBook Pro) には LAN ポートはありません。有線 LAN に接続するために、別途 LAN アダプタ(後述)を準備してください。なお、2011 年までの一部のノートブックには LAN ポートがありましたが、それらで動作するいちばん新しい OS でも既にサポートが終了していますので、鳥取大学のネットワークには接続できません。



## LAN アダプタの準備

LAN ポートのある Windows パソコンの場合、ここは読み飛ばして p.4 からの[LAN ケーブルの準備]に進んでください。

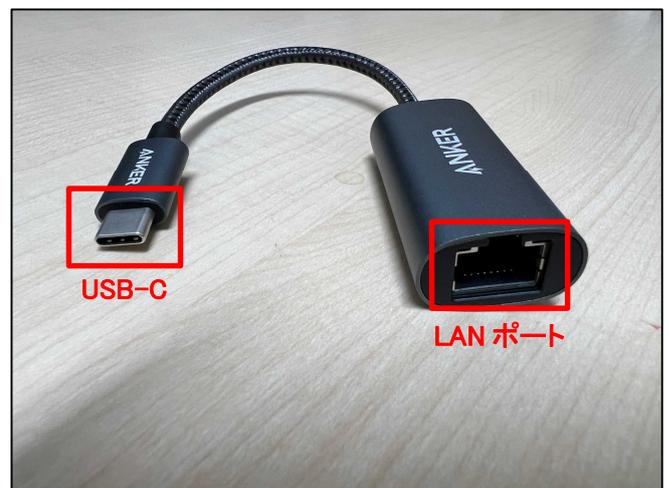
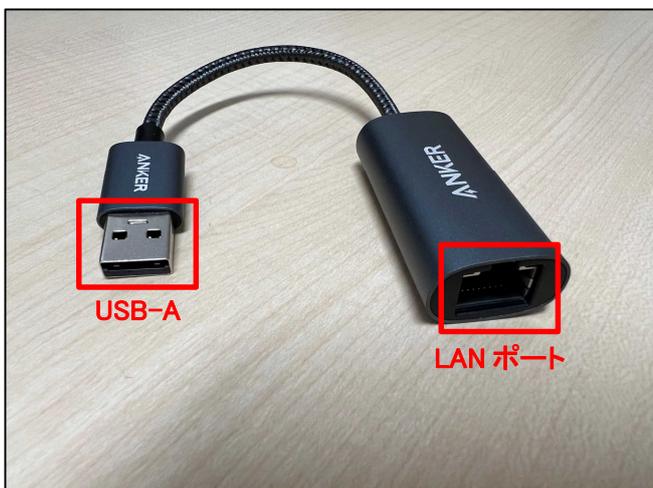
生協で購入したパソコンの場合、セットに LAN アダプタが含まれています。ここは読み飛ばして、LAN アダプタに初期不良が無いかを p.6 からの[LAN アダプタの確認(Windows)]の手順で確認してください。

ご自身で用意した **Windows パソコン** で LAN ポートが無い機種の場合、LAN アダプタを準備する必要があります。まず、パソコン側のポートを確認します。まず間違いなく USB Type-A (**USB-A**) か USB Type-C (**USB-C**) のポートが 1 つ以上ありますので、LAN アダプタはそのポートに接続できる端子(コネクタ)のものを選択します。



**Mac のノートブック** の場合、かなり古い機種でない限り USB-C のポートが 1 つ以上ありますので、USB-C コネクタの LAN アダプタを選択してください。

LAN アダプタは、上記のコンピュータ側のポートの他、搭載されている **OS に対応しているもの** である必要があります。ほとんどの場合、最新の Windows 11 や macOS Tahoe に対応しているはずですが、**ドライバソフトウェア** をインストールしないと動作(認識)しない機種等もありますので、必要に応じてコンピュータにインストールしてください(ドライバソフトウェアは、CD-ROM 等で同梱されているものを使うか、メーカーの Web サイトからダウンロードすることになります)。



## LAN ケーブルの準備

LAN ケーブルは、入学のしおりに記載があるよう、**1.5m 程度**のものを準備してください。



最大通信速度等の違いで複数規格がありますが、**カテゴリ 6 (CAT.6) のストレートケーブル**であればまず問題ありません。以下は LAN ケーブルの選び方を紹介しているページの一例ですので、ケーブル選びの参考にしてください。(カテゴリ 7 以上はシールド付きのものもあり、抜き差しが難しい場合がありますので、カテゴリ 6、カテゴリ 6a のものをお勧めします)

【 <https://www.sanwa.co.jp/product/network/lancable/select.html> 】

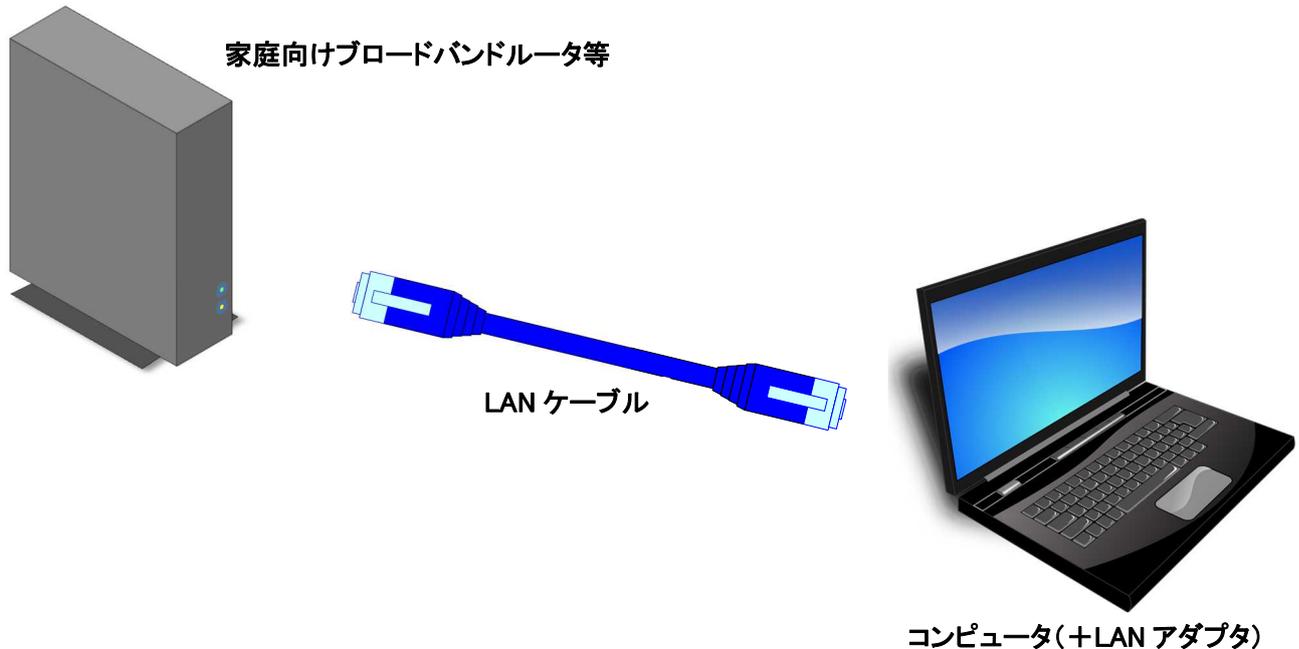


アクセス用 QR コード

なお、LAN ケーブルは**ツメが折れない/折れにくいもの**を選ぶことをお勧めします。ツメが折れても使うことはできますが、LAN ポートから抜けやすくなり、最終的に、買替えや修復用のパーツを購入することになってしまいます。また、予備を 1 本以上余計に購入しておく、接続できない場合にすぐ交換して試すこともできますし、自宅用、持歩き用(パソコンバッグに常備)と分けることで、自宅に置いたまま大学に来てしまうことを予防することができます。

## 自宅での有線接続確認

自宅にインターネット接続環境があり、有線接続が可能な場合は、予めインターネットに接続して Web サイトを閲覧できるか確認してください。これは、LAN ケーブルや LAN アダプタ、コンピュータの LAN ポートの初期不良や故障等を講義開始前に発見し、事前に解消しておくための作業でもあります。なお、大学内のネットワーク接続は、一般家庭のように LAN ケーブルを繋いだけで接続できるようにはなっていません(冒頭に書いているように、設定方法等は情報リテラシの講義で説明があります)。



また、**有線接続する際は、Wi-Fi 接続を切ってください**。先に Wi-Fi で接続している場合、無線接続で Web サイトを閲覧している可能性があり、有線接続の確認にはなりません。

**Web サイトを閲覧できた場合、有線接続の確認作業は終了**です(以下のページを参照する必要はありません)。閲覧できなかった場合は、ネットワーク機器(上図のブロードバンドルータ等)、LAN ケーブル、LAN アダプタ(またはコンピュータ搭載の LAN ポート)、コンピュータのネットワーク設定のいずれか 1 つ以上に問題がある可能性があります。

よくあるのは、**LAN ケーブルを物理的にきちんと接続できていない**ことです。両端が LAN ポートの奥まで挿し込まれているかを確認してください(カチッと音がします)。また、予備の LAN ケーブルがあれば交換して試してみてください。

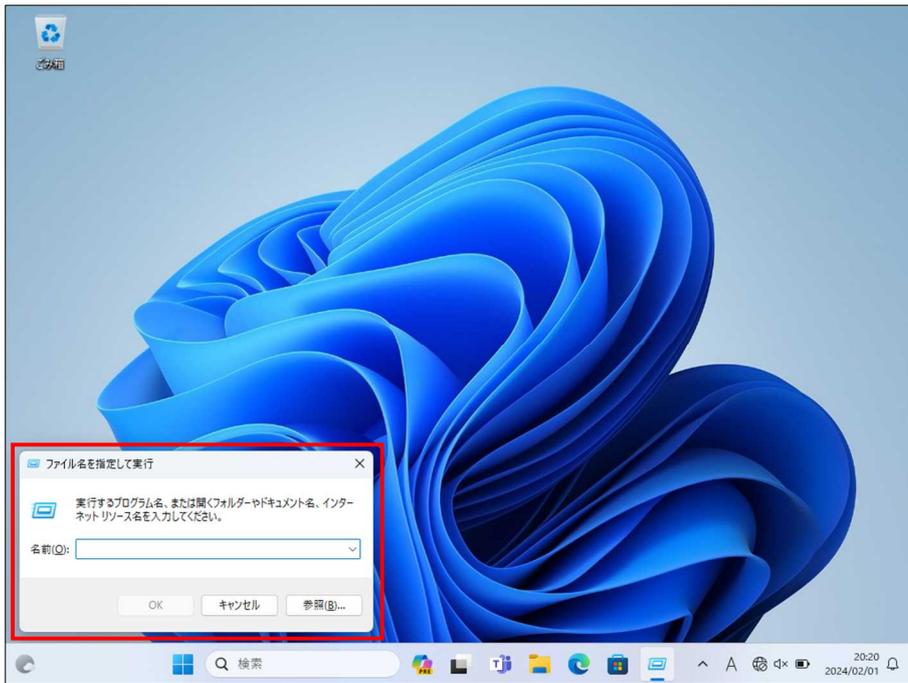
**ネットワーク機器の動作不良**の場合もあります。他の情報端末がインターネットに接続できている場合は、ネットワーク機器側の LAN ポートに問題がある可能性もありますので、他の LAN ポートに接続してみてください。他の情報端末もインターネットに接続できていない場合は、ネットワーク機器を再起動することで解決する場合があります。

**LAN アダプタの初期不良**や**ドライバソフトウェアが必要な機種**の場合もあります。取扱説明書を確認して、ドライバソフトウェアが不要な機種であれば、LAN アダプタの故障、あるいはコンピュータ側の USB ポートの故障の可能性もあります。後者の可能性もありますので、別の USB ポートに接続してみてください。前者の場合は、次の[LAN アダプタの確認(Windows)]でコンピュータ側が LAN アダプタを認識しているかを念のため確認してみてください。

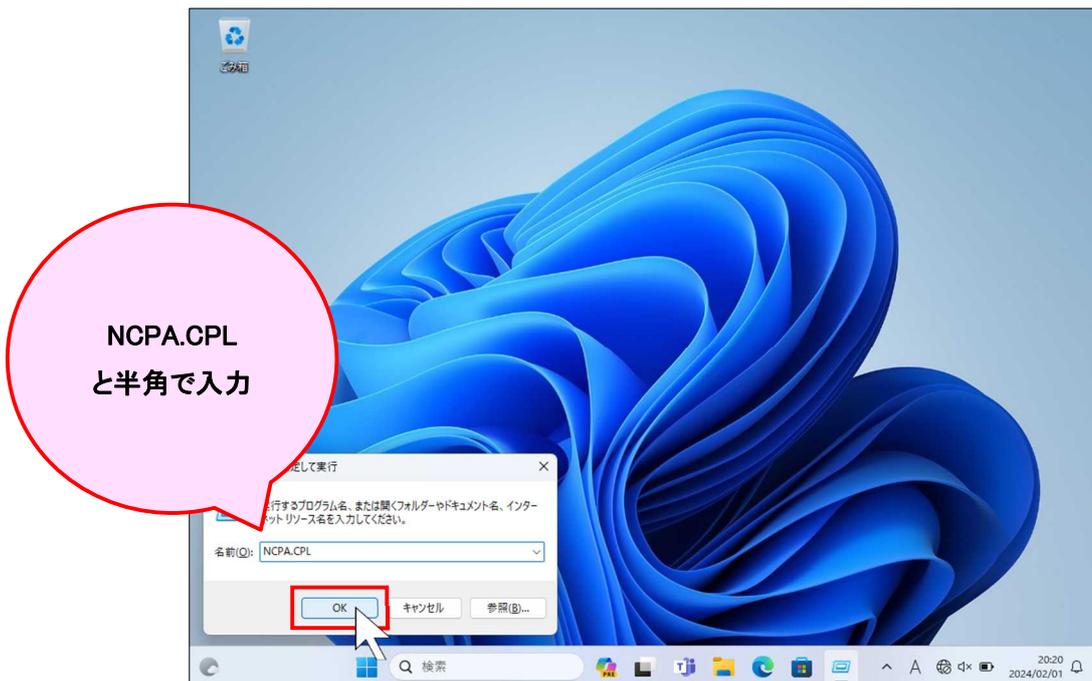
## LAN アダプタの確認 (Windows)

初期不良等で、LAN アダプタを認識していない場合があります。Windows パソコンの場合は、以下の手順で確認してみてください。Mac の場合は、[p.8](#) からの[LAN アダプタの確認(macOS Sonoma 以降)]の手順で確認してください。

1. まだ LAN アダプタをパソコンには接続せず、[Windows]キー (キーボードの手前の左側にある **Windows のロゴマークが印字されたキー**)を押しながら[R]キーを押します。
2. 画面左下に[ファイル名を指定して実行]ダイアログが表示されます。

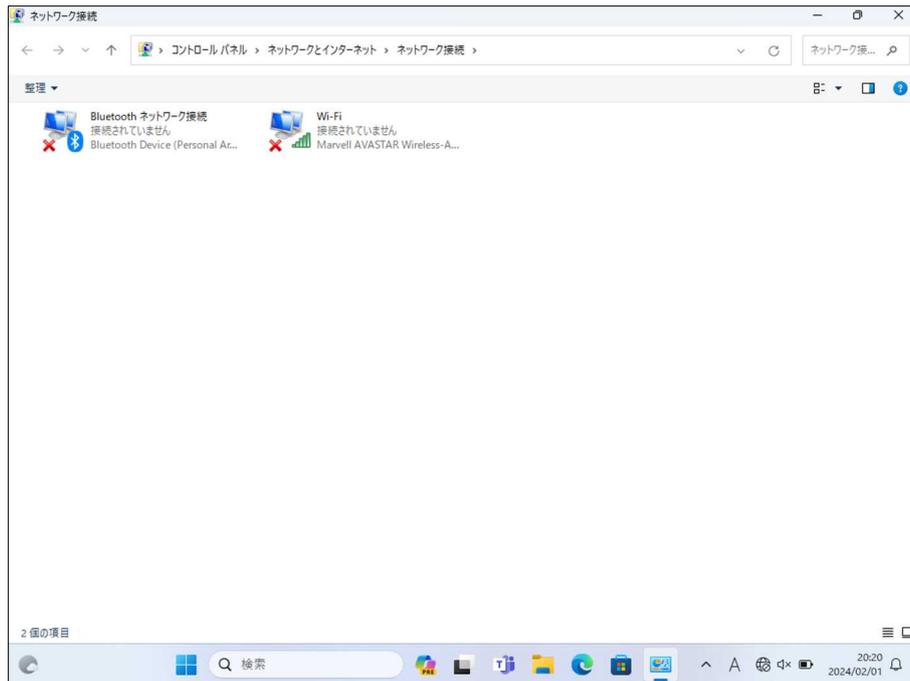


3. [名前(O):]の右の入力欄に「**NCPA.CPL**」と入力して(※)、[OK]ボタンをクリックします。

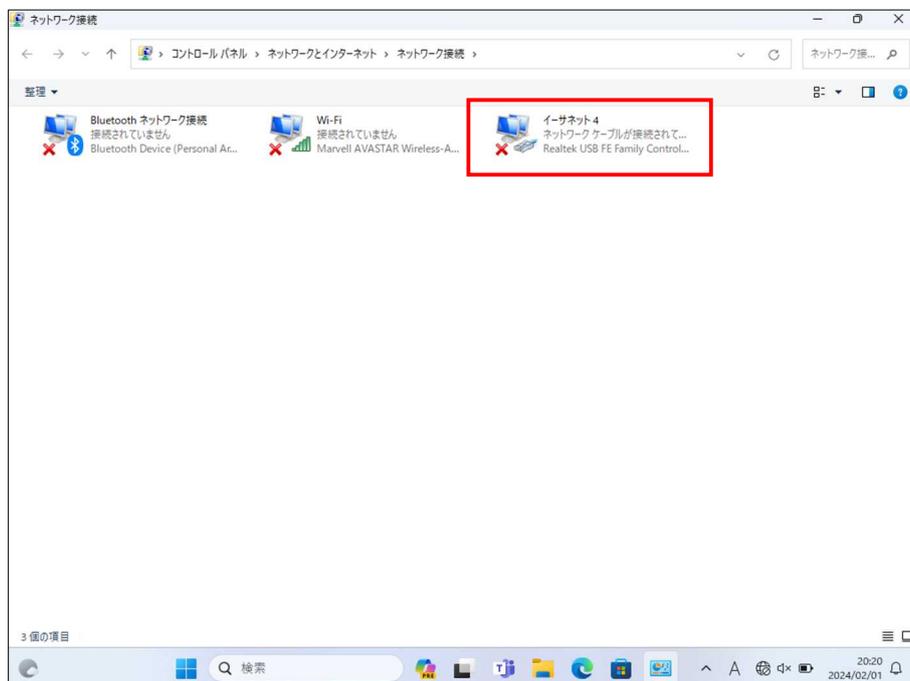


※小文字で「**ncpa.cpl**」と入力しても構いません。

4. [ネットワーク接続]ウィンドウが表示されます。



5. パソコンに LAN アダプタを接続します。
6. LAN アダプタが認識された場合、[イーサネット]あるいは[Ethernet]と書かれたアイコンが表示されます (環境によっては、下の画面の例のように名前の後ろに番号が付く場合もあります)。



以上で、LAN アダプタが認識されるかの確認は完了です。表示されない場合、OS に対応していない機種、ドライバソフトウェアの必要な機種の可能性がありますので、今一度 LAN アダプタの取扱説明書を確認して、必要に応じてメーカーや購入店に問い合わせしてみてください。初期不良の場合もありますので、その場合もメーカーや購入店に問い合わせしてみてください。

## LAN アダプタの確認(macOS Sonoma 以降)

macOS Tahoe(2026 年 4 月時点の最新バージョン)Sequoia または Sonoma の場合は、次のページからの手順で LAN アダプタを認識するかを確認します。macOS のバージョンが判らない場合は、以下の Web ページの手順で確認してください。

【 <https://support.apple.com/ja-jp/HT201260> 】



アクセス用 QR コード

なお、macOS Ventura 以前のバージョンのサポートは終了していますので、そのままでは鳥取大学のネットワークには接続できません(他のネットワークに接続する場合でも、セキュリティ上問題があります)。ソフトウェア・アップデートを使って、速やかに macOS Sonoma 以降(※)のバージョンにアップデートしてください(機種によりアップデートできるバージョンは異なります)。macOS のアップデート手順は、以下の Web ページで確認してください。

【 <https://support.apple.com/ja-jp/HT201541> 】



アクセス用 QR コード

※macOS は、毎年秋頃に新しいバージョンが無償でリリースされてきています。これまで、最新バージョンを含めた 3 つのバージョンがサポートされてきています(更新プログラムのリリースが継続されています)。この慣例は今後も維持されると思われますので(Apple 社は macOS のサポート期間を公表していません)、macOS Sonoma は 2026 年 10 月頃でサポートが終了となる可能性が高くなります。macOS Sonoma までしかアップデートできない機種の場合、早めの買替えをご検討ください。同様に、macOS Sequoia までしかアップデートできない機種も、翌年 2027 年 10 月頃に対応が必要になる可能性があります。

1. まだ LAN アダプタを Mac には接続せず、画面左上の **Apple メニュー** (リンゴマーク) をクリックします。



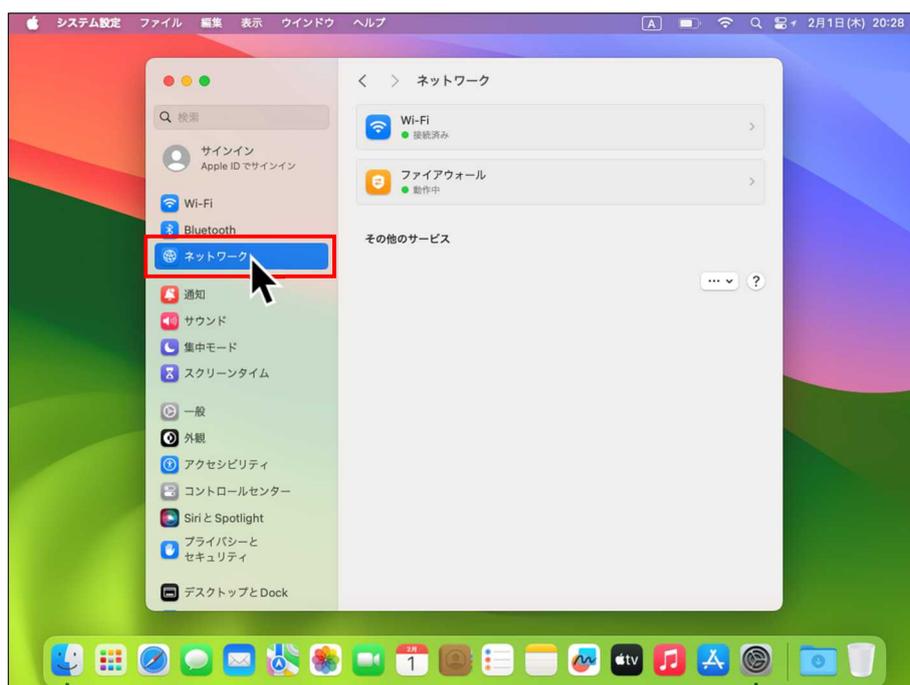
2. [システム設定...] をクリックします。



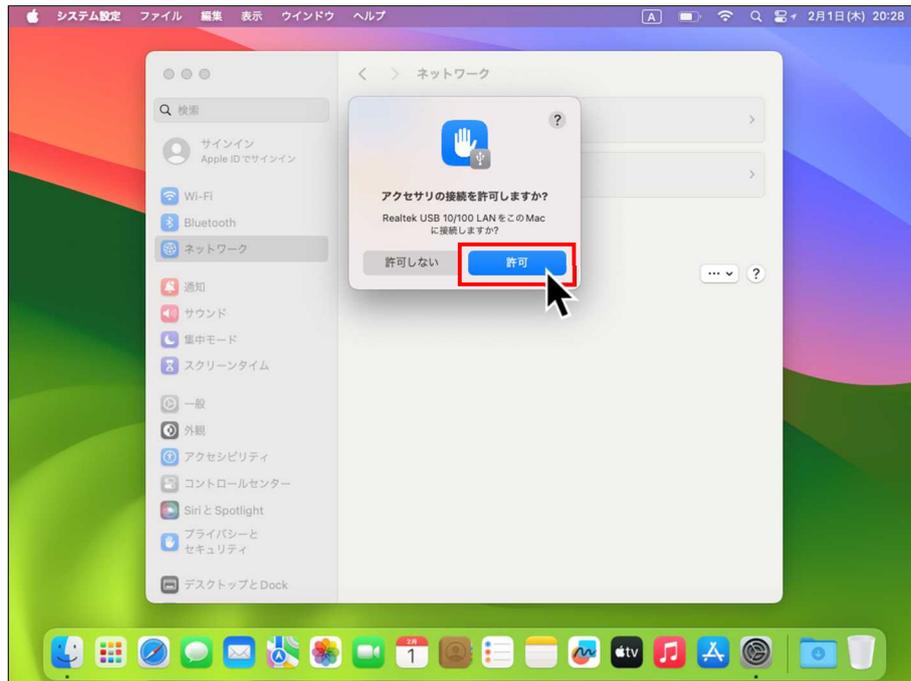
3. [システム設定]ウィンドウが表示されます。



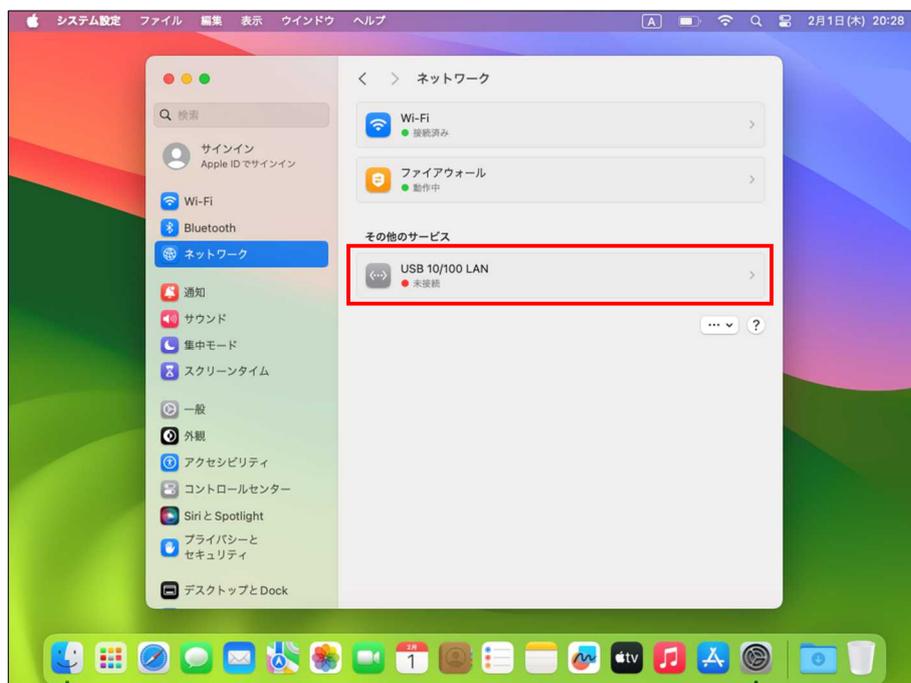
4. 左メニューの[ネットワーク]をクリックすると右側の表示が変わります。



- LAN アダプタを Mac に接続します。
- 接続許可を求めるダイアログが表示されますので、**[許可]** ボタンをクリックします。



- [その他のサービス]の下に新しく項目が表示されます。[<…>]のアイコンのものが前の手順で接続を許可した LAN アダプタとなります (名称は機種により異なります。また、過去に接続したものがあれば、一覧に残ったままになっています)。



以上で、LAN アダプタが認識されるかの確認は完了です。表示されない場合、OS に対応していない機種、ドライバソフトウェアの必要な機種の可能性がありますので、今一度 LAN アダプタの取扱説明書を確認して、必要に応じてメーカーや購入店に問い合わせしてみてください。初期不良の場合もありますので、その場合もメーカーや購入店に問い合わせしてみてください。